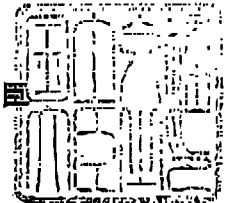




国総環リ第103号
平成24年12月6日

キャタピラー・ジャパン 株式会社
取締役社長 竹内 紀行 殿

国土交通大臣



低騒音型建設機械の指定について

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程（平成九年建設省告示第千五百三十六号）第二条第一項の規定により、別表に掲げる建設機械を低騒音型建設機械に指定する。

別表(低騒音型建設機械)

指定番号	機種	型式	騒音			元		申請社名	備考
			山積容量	0.5	m3	山積容量	0.38	キヤタビラージャパン(株)	○
4974	バックホウ	312E-MS	山積容量	0.85	m3	山積容量	0.47	キヤタビラージャパン(株)	○
4975	バックホウ	318E L-MS	山積容量	0.44	m3	山積容量	0.32	キヤタビラージャパン(株)	
4976	トラクタ-ショベル	216B3	山積容量	0.44	m3	山積容量	0.32	キヤタビラージャパン(株)	
4977	トラクタ-ショベル	226B3	山積容量	0.37	m3	山積容量	0.26	キヤタビラージャパン(株)	
4978	トラクタ-ショベル	259B3	山積容量	3.3	m3	山積容量	2.9	キヤタビラージャパン(株)	
4979	トラクタ-ショベル	4950K	山積容量	3.6	m3	山積容量	3.15	キヤタビラージャパン(株)	
4980	トラクタ-ショベル	4962K	山積容量	0.28	m3	山積容量	0.21	キヤタビラージャパン(株)	
5003	バックホウ	308EOR	山積容量	0.28	m3	山積容量	0.21	キヤタビラージャパン(株)	
5004	バックホウ	308ESR	山積容量	0.28	m3	山積容量	0.21	キヤタビラージャパン(株)	

※備考欄に「○」の印があるものについては、超低騒音型建設機械の規格(ラベル)を表示することができる。